

平成28年度第1回平塚市地域包括支援センター運営協議会会議録

平成28年6月23日（木）

10時30分～12時00分

平塚市役所本館519会議室

出席者

（出席委員）

中村委員、高橋芳広委員、上野委員、今村委員、今井委員、高橋國明委員、尾上委員、平林委員、津島委員、森委員、池澤委員、三橋委員（12人出席）（柴野委員1人欠席）

（事務局）

中村福祉部長、岸高齢福祉課長、杉山介護予防担当長、加藤主管、永原主査、横山主任（オブザーバー）

地域包括支援センター倉田会 吉田管理者

地域包括支援センターごてん 柴管理者

開会

1 福祉部長あいさつ

2 委嘱状交付

3 委員自己紹介

4 会長及び副会長選出

委員より特に提案なく、事務局案として平塚市民生委員児童委員協議会の高橋委員を会長候補者に、平塚市老人クラブ連合会の尾上委員を副会長候補者に選出の旨を提案。高橋委員を会長、尾上委員を副会長として選出することに委員全員、異議なく承認。

（会長、副会長からあいさつ）

5 議題

（進行は高橋会長）

議事に入る前の報告事項

過半数の委員が出席しており、平塚市地域包括支援センター運営協議会運會規則第5条第2項により過半数の出席を満たしておりますので会議は成立。また、平塚市情報公開条例第31条により公開となっており、会議の傍聴者は0名。

議題（1）地域包括支援センターの概要について

<事務局>

資料1に基づき説明。平塚市高齢者よろず相談センター「ごてん」の紹介DVDを視聴。

<意見・質問>

<委員>

包括支援センターのPRが必要でないか。包括支援センターを知らない人が多い。介護保

険料は支払っているが、介護保険の利用方法を知らない人も多い。

<委員>

民生委員の中にも包括支援センターを知らない人がいる。広報等でもっと PR をした方がよい。

<事務局>

現状では、包括支援センターのパンフレットを公民館等に配布しております。また、ホームページ内に包括支援センターについて掲載しております。現状では、多くの方にまだ周知できていないことは認識しております。今後、効果的な周知について検討してまいりたいと思います。

<委員>

自分が必要になった時に初めて包括支援センターを知った。包括支援センターが必要でない人に対し、周知を行うことはとても難しい。

<事務局>

広報ひらつかにも包括支援センターの実施する講習等を掲載しています。また、市で行っている健康教室等で参加者に対し、包括支援センターの案内を行っています。

議題（2）平成 28 年度事業計画等について

<事務局>

資料 2 に基づき説明。

<意見・質問>

<委員>

決算及び予算で赤字の法人があるが市は対応するのですか。

<事務局>

一部、決算及び予算で赤字の法人があるが、包括支援センター業務の委託料は、市で決定した配置職員の人件費や各圏域の高齢者数等をもとに積算しております。よって、赤字の法人に対し追加で委託料をお支払することはありません。

議題（3）平塚市地域包括支援センター圏域増設について

<事務局>

資料 3 に基づき説明。

<意見・質問>

<委員>

どのような判断で株式会社が包括支援センターの受託法人となったのか。

<事務局>

全国的に展開している法人で地域包括支援センター事業の内容をよく理解していた点、また、担当する旭北地区の地域アセスメントがよくできていた点が受託法人として選定する重要なポイントとなりました。

議題（４）平成 27 年 4 月介護保険法の改正について

<事務局>

資料に基づき説明。

<意見・質問>

なし

6 その他

事務局から特になし

<会長>

以上をもちまして、平成 28 年度第 1 回目の運営協議会に係る事項はすべて終了しました。委員の皆さま、どうもありがとうございました。進行を事務局にお返しいたします。

<事務局>

各委員の皆様には、お忙しい中お越しいただき、貴重な御意見をいただきましてありがとうございました。これで、平成 28 年度第 1 回平塚市地域包括支援センター運営協議会を終了いたします。ありがとうございました。

以 上